

授業科目 命の倫理

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健栄・スポ・社会（介護福祉コースは必修選択）・看護・情報
金谷 光子	開講時期	後期	必修・選択	必修（理学・作業・言語・義肢・看護）選択（健栄・スポ・社会・情報）
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：GI0】
 保健医療福祉に携わるものとして、特に基本となる生命および人権の尊重について焦点を当て、自他の命や人権を深く考えられるような態度を育む。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 人の命をどのように受けとめているのかについて、自己の考え方を述べる事が出来る。
2. 命の倫理に関して、現在社会で起こっている状況について列挙できる。
3. 保健医療福祉における命の倫理に関わる諸問題について説明することが出来る。
4. 事例を通して、グループの中で自己の考え方を述べる事が出来る。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	命とは・倫理とは		講義
2	命の倫理に関する様々な諸問題（虐待・自殺・薬害問題他）		講義
3	保健医療福祉における命の扱われ方（脳死・臓器移植・医療ミス・インフォームド・コンセント等）		講義
4	脳死及び臓器移植について		講義・演習
5	安楽死と尊厳死について		講義・演習
6	代理母について		講義・演習
7	ディベート		講義・演習
8	まとめ		テスト

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	テーマ30 生命倫理	大谷いづみ	教育出版	2008・857円＋税
	自己決定の倫理と「私たち」の自由	小柳正弘	ナカニシヤ出版	2,400円＋税
その他の資料	その都度、資料提示			

【評価方法】 出席20点 テスト80%	【履修上の留意点】 授業最終日、テストとして、800時以内で命の倫理に関する自己の見解を書く。
---------------------------	--